

# 第2期 ローカル起業カレッジ中間報告

昨年に引き続き「なかのほうローカル起業カレッジ」第2期がはじまっています。地方へ移住して、地域に根差し、地域の人たちと関わりながら新しい道を創っている方々をお招きして仲間と学びあう場です。

第1回目は、山口県から“半農半X”を提唱されている塩見直紀さんをお招きしました。“半農半X”とは、「持続可能な農ある小さな暮らしをベースに、天与の才を社会に活かす生き方、暮らし方」を表しています。

普段忙しくて振り返ることが難しい参加者の方々も、ワークショップを通して自らの「X」を探して、じっくり向き合う時間をつくることができましたようです。

8月には第2回目を開催。まめに暮らそまい会理事長の浅野章さんに続き、笠置町で泊まれる古本屋「庭文庫」を営む百瀬実希さんにも語っていただきました。「おきもり」は、他の地域でも珍しい取り組みのため、参加者のみなさんにとって中野方の大きな魅力に映ったようです。

百瀬さんの「地域の人々が大事にしていることを、一緒に大事にする」など実体験からくるアドバイスの数々は、移住・起業を視野にいれておられる参加者のみなさんにとって非常に勉強になりました。

## 【第3回目講座のお知らせ】

今回は、アグリアシスト中野方の鈴村節生さんに中野方の農業について、午後は中津川市で「もりのいえ」を運営されている森本正則さんをゲストにお呼びします。

日にち:2023年11月12日(日)10:00~

場所:なごみの家

参加費:4,500円/回

※ 中野方町民は通し参加4,000円

申込み:右のQRコードよりお申込みください。

申し込み  
はこちら  
から



第1回目 半農半X 天与の才“X”を活かす



第2回目 おきもりの活動に興味あり



第2回目講師の古本屋×泊まれる古民家の庭文庫(笠置町)さん

## 新自治振興会長さんのための 移住定住勉強会 レポート

6月15日に名古屋大学大学院教授の高野雅夫氏をお招きして、移住定住勉強会を開催しました。各区自治振興会長含め、30~70代の老若男女30名弱の参加者が集まりました。人口減少が待ったなしの状況で、町民一人一人が自分事として捉え「本当に必要なこと」、「やりたいこと」を実行していくことが必要であるということを感じました。また、人口減少に見合った町のあり方を模索する、という視点も今後の課題として提示されました。今後も積極的に移住定住の活動を進めていきますので、ご協力をお願いします。

## 岐阜住学で中野方町に滞在中/ 今関くん(信州大学4年) レポート

こんにちは！岐阜住学というイベントで中野方町に滞在中の今関悠也です。中野方町に滞在してから、早くも滞在期間の半分以上が過ぎました。笠置山に登って自然を満喫したり、坂折棚田で流しそうめんをしたり、町の中で色々な人たちと交流したりと、とても充実しており毎日が楽しいです。滞在期間は残り少なくなってきましたが、中野方町の皆さんとの交流を通して、さらなる魅力の発信が出来ればと思っています。残りの期間もどうぞよろしくをお願いします。※今関くんの活動レポートは中野方のHPやSNSで発信しています。ぜひご覧ください。



なかのほうの情報はここから>

Facebook



Instagram



HP



中野方  
空き家  
掲載情報



中野方地域協議会/移住定住委員会おんさいなかのほう委員(2023.4~)

委員長 柘植昭男 澤村明都 柘植未光 田口哲雄 鈴村節生 鷲見典幸 長谷川清 市川文祥 市議 林貴光

編集委員 長江賢太郎 大江純恵

〒509-8231 岐阜県恵那市中野方町1802-1中野方振興事務所内 TEL080-3344-5756(中野方地域協議会)/FAX0573-23-2073